

平成 2 1 年度 実施事業	事務事業名 生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業
-------------------	--------------------------------------

区分	番号	名 称
章	5	豊かな個性と人間性を育むまち
節	4	スポーツを通じて健康で活力ある生活をめざす
施策	1	生涯にわたるスポーツ活動の推進
小分類	2	健康・体力づくりの推進
主要な施策	1	関係機関との連携
事務事業番号	001	事務事業コード 54121001 事業開始年度 昭和 - 年度 事業終了年度 平成 - 年度

会計種別	一般会計	予算書上の事務事業名	生涯スポーツ振興及びスポーツ関連団体の育成事業
------	------	------------	-------------------------

部 名	教育部	グループ名	社会教育G
-----	-----	-------	-------

統合前または名称変更前の事業名	
-----------------	--

事務事業の目的と成果

対象	(何を対象にまたは誰を対象にした事務事業なのかを具体的に記載ください) 市民
手段 (事業の内容・活動)	(目指す姿を実現するためにどのような手法で行うのか、事業の内容を具体的に記載ください) 生涯スポーツの振興と健康増進のための事業を実施する。 ・市民ラジオ体操会 ・市民体力テスト会 ・各種スポーツクラブリーダー講習会
目指す姿 (成果)	(事務事業を実施することでどのような状態にしたいのか具体的に記載ください) 登別市スポーツ振興基本計画に基づき、生涯スポーツのまちづくりを目指すため、市民の健康増進や体力の向上を図る。
根拠法令等	(事業を実施する際、根拠となる法令・条例・規則・要綱等の名称をすべて記載ください) スポーツ振興法、登別市スポーツ振興基本計画

指標の推移

区 分		単位	区分	21年度 実績	22年度 目標	23年度 目標	24年度 目標	25年度 目標
成果 指標	市民ラジオ体操会参加者数 (H21:富岸、幌別小学校 開催)	人	目標値	300	300	300	300	300
			実績値	214				
			目標値					
			実績値					

事業費の推移

区 分			単位	21年度 決算	22年度 当初予算	23年度 見込	24年度 見込	25年度 見込	23～25年度 合計
事業 の 財 源 内 訳	国庫支出金	名称	千円						0
	道支出金	名称	千円						0
	地方債	名称	千円						0
	その他	名称	千円						0
	一般財源	名称	千円	166	66	66	66	66	198
合 計				166	66	66	66	66	198
(参考) 上記事業を実施する上で 必要となる人件費			職 員	千円	212	222			
			嘱 託 員	千円	0	0			
			臨時職員	千円	0	0			
			合 計		212	222			

担当グループによる事務事業評価の内容

1. 事務事業の妥当性について			
今後市が事業主体として実施していくことは妥当ですか？	→	妥当である 妥当ではない	→ 妥当である理由、妥当ではない理由は何ですか？
登別市スポーツ振興基本計画で目指す市民の健康増進や体力づくりのため、事業を推進する必要がある。			
2. 事務事業の成果について			
成果はあがっていますか？	→	成果があがっている どちらかといえばあがっている 成果があがらない	→ 成果があがっている理由、あがらない理由は何ですか？
指導者等の育成、ラジオ体操会、体力測定会を実施しており、また、今年度は胆振管内軽スポーツフェスタの開催地として、卓球・ソフトテニス・パークゴルフ・ミニバレーの4競技を実施するなど、市民の健康増進や体力づくりが図られた。			
3. 事務事業の成果向上について			
成果を向上させることはできますか？	→	大きく向上させることができる 少し向上させることができる 向上させることはできない	→ どのように向上させますか？向上させることができない理由は何ですか？
健康増進や体力づくりにつながる事業の拡大を図ることで、市民にスポーツへの参加意識の向上させることができる。			
4. 事務事業の経済性・効率性について			
成果を落とさずにコスト（予算や人工、所要時間）を削減することはできますか？	→	削減できる 削減できない	→ どのような方法でコストを削減しますか？削減できない理由は何ですか？
市民の健康増進や体力づくりを推進するためには、削減は難しい。			

担当グループによる評価

維持	左記の評価を選択した具体的な理由（根拠）	市民の健康増進や体力づくりのためには、事業を推進する必要がある。
----	----------------------	----------------------------------

総合的な評価（当該事務事業の方向性）

維持	備考
----	----

評価の種類

- 拡大（事務事業の規模や経費を拡大し、これまで以上に強力的に推進する事務事業）
- 維持（現状の対象や目指す姿、手段などに変更が無く、今後も実施する事務事業）
- 改善（現状の手段や経費などを見直し、成果指標の向上等を行う必要がある事務事業）
- 休止（暫定的に休止する事務事業）
- 終了（当初から決められていた事業期間が終了または成果品等が完成し、目的を果たした事務事業）
- 廃止（当該事務事業の予定を変更し、廃止する事務事業）